

**百五銀行スマホバンキングアプリをベースにした
開発自営型バンキングアプリが佐賀銀行において採用決定**
～百五銀行のノウハウを活用し業務効率化とスピード開発を実現～

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和、以下 百五銀行）と BIPROGY 株式会社（代表取締役社長 平岡 昭良、以下 BIPROGY）は、両社が協業提供するバンキングアプリについて、株式会社佐賀銀行（頭取 坂井 秀明氏、以下 佐賀銀行）から開発自営型の採用決定を受けました。
開発自営型は、「百五銀行スマホバンキング」のプログラムソースコードを金融機関へ提供し、金融機関でバンキングアプリを自営開発する提供方式です。
豊富な実績のある「百五銀行スマホバンキング」をベースとした内製化開発により、スピード感をもった佐賀銀行のアプリのバンキング機能拡充を実現します。

【開発自営型バンキングアプリの概要】

オーダーメイド開発または内製化によりスピード感と独自性を保ちたい金融機関向けに、百五銀行と BIPROGY が協業提供する金融機関向けバンキングアプリのうち、開発自営型方式として「百五銀行スマホバンキング」プログラムソースコードを提供しております。

本バンキングアプリの採用により、期待される効果は以下の通りです。

- 1 お客さまの利便性向上および営業店の業務効率化
銀行取引やお手続きなどをアプリで完結させることができ、来店せずにさまざまな金融サービスの利用が可能となります。営業店においても業務負担軽減、業務効率化を実現します。
- 2 顧客接点と営業力の強化
デジタルシフトする顧客接点の強化を目指します。また、取引業務の負担を軽減し、より地域のお客さまに役立つ業務への注力が可能になります。
- 3 SDGs に向けた取り組みへの貢献
各種銀行取引のデジタル化を推進することで、環境負荷軽減と経済の持続を支援し、SDGs 目標の達成に貢献します。

【百五銀行スマホバンキングの効果】

「百五銀行スマホバンキング」は2019年より稼働の実績があり、「いつでも、どこでも、かんたんに」を追求したバンキングアプリです。お客さまの声をもとに進化してきたアプリであり、若年層を中心に、幅広い世代に利用されています。現在、新規口座開設の90%以上が本アプリを利用しており、アプリ口座の1か月あたりの利用率は84～85%を維持していることから、DX推進の確実な効果が期待できます。

以 上

《ご参考》

■ 関連リンク：

- ・株式会社百五銀行 <https://www.hyakugo.co.jp/>
- ・株式会社佐賀銀行 <https://www.sagabank.co.jp/>
- ・BIPROGY 株式会社 <https://www.biprogy.com/>
- ・百五銀行 スマホバンキング
https://www.hyakugo.co.jp/benri/sumaho_banking/
- ・2023年5月30日付ニュースリリース
百五銀行、BIPROGY「百五銀行スマホバンキング」アプリを活用した新たなサービスの提供で協業開始
https://www.hyakugo.co.jp/news/pdf/20230530_01.pdf
https://www.biprogy.com/pdf/news/nr_230530_1.pdf
- ・2023年9月27日付ニュースリリース
「佐賀銀行アプリ」と「らくらく e 投信」のリニューアルに関するお知らせ
https://www.sagabank.co.jp/news/release/files/release_20230927-3.pdf

※百五銀行スマホバンキングは、株式会社百五銀行の登録商標です。

※その他記載の会社名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。